



例会:毎週水曜日 12:45～

例会場:勇屋会館

事務所:安曇野市豊科 4312-6 奥村ビル2F

TEL:0263(73)2901

FAX:0263(72)3181

E-mail: azumirc@poppy.ocn.ne.jp

会長 濱 昭次

幹事 三原 雅

2021～2022年度 R. Iテーマ

奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

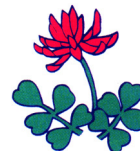
R. I会長 シェカール・メータ

クラブ標語 【 デジタル化推進によって、例会の充実を図る 】

月間 【 地域社会の経済発展 / 米山 】



SERVE TO CHANGE LIVES



- ★ 配布 ・幹事報告6号 ・第4回書面理事会報告
・Rの友10月号 ・G月信10月号
・豆辞典(ロータリー米山記念奨学会)

- ★ロータリーソング ・君が代・奉仕の理想

- ★ ゲストのご紹介

米山奨学生

カン イヒョウ様



- ★ 会長挨拶

【濱会長】



皆さんこんにちは、前回の例会は8月4日でしたが、今日は早くも10月6日です。この間、8月13日に県が新型コロナウイルス感染症拡大防止警戒レベルを5にアップしたことから、いろいろな制約がかかる中でロータリークラブの例会も中止せざるを得ない状況にあり、大変な経験を余儀なくされました。

今日までの経緯を少し話したいと思います。まず、8月18日は宮尾ガバナー補佐・ガバナー補佐幹事の事前訪問日でしたが、急遽話し合いをさせてもらい、こちら側は私と三原幹事、三沢事務局の対応で勇屋において、直接的な会議の開催に同意を頂き、9月1日のガバナー訪問対応の協議とアドバイスを頂きました。その時点では北アルプス圏域の新型コロナウイルス感染防止警戒レベルは松本圏域と差があり、我々よりは若干深刻度に差を感じました。と言いますのも、当日は親クラブの松本南ロータリークラブの会長・幹事訪問も受けることになっておったのですが、そちらは既に先方より訪問辞退の連絡を頂いておりました。そこで、より問題にしたのが9月1日のガバナー訪問についてでした。お盆明けに地区事務所に問い合わせると桑沢ガバナーは元気に各地区クラブ訪問を実践されているとのことでしたが、当クラブとしてはどうしたらよいのか解らなかったのですが、宮尾ガバナー補佐に相談したところ、WEB会議として、ZOOMを使い今日の様にやったらどうか?とアドバ

イスを頂きましたので、地区事務所に相談したところ、初めてのケースだけれど、今後の方向性としては有っても良い方法だとして、桑沢ガバナー・宮尾ガバナー補佐了解のもと9月1日は私、三原幹事、三沢事務局であづみ野ロータリー事務所において3人がそれぞれのパソコンを使って、WEB会議として時間は最初20分ぐらいと指定されていたのですが、ガバナーサイドがなかなか終わらずに時間延長しながら無事終わりました。県内では初めてあづみ野ロータリーが実践した事に評価を頂きました。

その後も、色々な年間計画が中止や延期に追い込まれ、会員の皆さんのご意見を聞いたり決定していかなくてはならない事項について本当に困って、メールの活用と書面決済と言う方法を取らせていただき、ようやく今日、新型コロナウイルス感染症拡大防止警戒レベルが2以下に引き下げられた事で、例会が開催されてホットしました。

韓 亦氷さんも9月1日は初めてかな?事務所に来てもらい奨学金をお渡しました。9月の会報は三沢さん渾身の出来映えです。廻っているのをご覧ください。

今日は、新方式雑誌評論、韓さんの現況報告書ののち、理事会も有りますので宜しくお願いします。

- ★ 幹事報告

【三原幹事】



別紙参照



◇出席報告

会員総数 21 名 出席免除会員数 1 名	
本日の出席率	前々回 (7月21日修正出席率)
出席者: 名	欠席者: 7 名
欠席者: 名	メキップ: 5 名
出席率: 5%	出席率: 90.47%

★ ニコニコ BOX 報告 【高木委員長】

濱：久しぶりです。皆さん！！

韓さんもようこそ。

コロナが終息すると良いですね。

三原：顔の見える例会が続きます様に。

赤羽：久々の通常例会を祝して

石田：久しぶりの例会ですね。

皆さん、お元気そうで何よりです。

小穴・下里・中村：皆様、お久しぶりです。

小野・高木：久しぶりです。

皆さん、お元気でしたか。

笠原：父の葬儀に際しては、色々お心遣いいただきありがとうございます。

場々：しばらく振りのフル例会ですね。

藤森(康)：信州 BW 開幕 2 連勝で今季更に楽しみです。
13 人目のメンバー楽しみ！

丸山(慶)：コロナが落ちついてきて、例会ができて嬉しい限りです。

[32,000 円]

今年度ニコニコ BOX 計 110,000 円



[高木委員長からニコニコ BOX 報告]



★ 本日のプログラム

米山奨学生現況報告【カン イヒョウ】

皆さん、こんにちは。

光陰矢の如し。

あっという間に、奨学生による在学期間も半年になりました。今まで、米山奨学生の生活を振り返ってみると、得たものがいっぱいあります。

一言で総括すれば、「米山奨学生になってよかったです。」具体的に言うと、以下の二つの面があります。

一つ目は、経済的には、大変な支えになりました。日本へ来たばかりのときは、勉強しながらアルバイトをして来ましたので結構大変でした。経済的なプレッシャーがおおきかったです。でも、米山奨学生になってから、奨学金をもらえて、経済的な負担はなくなりました。そのため、自分は全ての精力を全部自分の学業に注ぐことができました。皆さんの

おかげで、勉強は順調に進めることができました。博士論文も徐々に完成しています、無事に卒業できると思います。

二つ目は、生活の面でも皆さんに大変お世話になりました。米山奨学生になる前に、ただ勉強とアルバイトだけやっていて、つまらなかったです。でも、米山奨学生になってから、いろいろな活動に参加させていただいて、本当に勉強になりました。自分の生活も豊富になって、充実した留学生生活を過ごすことができました。この一年間で、皆さんと交流したり、他のロータリークラブの奨学生たちとコミュニケーションしたり、自分の視野を広げて、日本へ来たばかりの私と比べると、成長したという感じがあります。今まで、大変お世話になりまして、ありがとうございました。

日本留学の成果については、この3年間の努力で医学博士を取得するつもりです。大学院の学生の中の勉強と研究を通して、多くの知識と技術を学びました。7月に心血管学会に参加したばかりです。講演のテーマは「癌転移前土壌と血管透過性亢進」です。もちろん、この3年間、専門知識は知識の勉強だけでなく、さまざまな活動に参加しました。今まで、辛いことがたくさんありましたが、これは私にとって人生の財産であり、一生の思い出です。日本で私の成長の跡を残しました。

そして、今後の計画について説明します。私は真剣に実験を完成して、立派な論文を発表するつもりです。将来はどうなるか分かりませんが、いろいろなことに挑戦するかもしれませんが、前向きに、楽観的に、そして全力を尽くして、チャンスをつかんで頑張ります。日本ではいろいろお世話になりましたので、中国に帰ったら、中日友好の架け橋になるように頑張ります。

最後に、改めて皆さんに感謝します。本当にありがとうございました。

★雑誌評論 【中村会員】

ロータリーの9友月号より

●「SPEECH」

「社会力育てが人類社会を救う」

元筑波学院大学学長・筑波大学名誉教授 門脇厚司氏



ロータリーの10友月号より

●「SPEECH」

「グローバルとローカル現代世界の中の「地方創生」」前千葉大学理事・副学長山田賢氏

○特集 米山月間

「“よねやま”を知ろう！」

の内容・感想等についてお話し頂きました。

『ロータリーの友』

2021年10月号 見どころは、

○表紙「空腹にまずい物なし」

○特集 地域社会の経済発展月間

「千代女が照らすこの街の未来！」

○特集 米山月間

「よねやま」を知ろう！」

○特集 ロータリー学友参加推進週間

ロータリー学友に聞きました

○「多様性・公平さ・インクルージョンへの ロータリーのコミットメント」

○【新企画】すずちゃんの Just say cheese! ④

テーマ：肖像写真 執筆：フォトグラファー鈴木知子

○「NEW GENERATION」

インターアクター 関ふみかさん

米山奨学生 レーチュオンロクさん

○「SPEECH」

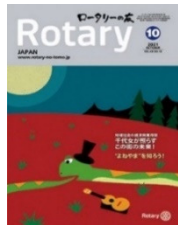
「グローバルとローカル現代世界の中の「地方創生」

前千葉大学理事・副学長 山田賢氏の講演趣旨

○「この人訪ねて」

漬物製造・遠山昌子さん（前橋RC）

などなど



[2ヵ月振りに対面での例会が
濱会長の点鐘で開催されました。]



[・君が代・奉仕の理想を斉晶]



☆米山奨学生カンさんへ奨学金贈呈



[濱会長より奨学金が贈呈されました]

☆米山奨学生カンさんへ奨学生学友証明書授与



[中村カウンセラーより
学友証明書が授与されました]



[月初め例会ですので、会長が乾杯！！]



[場々SAA 委員長・小野プログラム委員長]



[韓さん、皆さんお久しぶりです]



ご馳走様
でした。